

O2Oデジタルマーケティング研究会

説明会



NPO 法人位置情報サービス研究機構
代表理事

河口 信夫



O2O (online to offline)

- Online to Offline (ネットから実店舗)が目的
- インターネットやスマートフォンなどを通じて店舗や商品情報を確認した顧客を実店舗に誘導
- 実店舗や店舗周辺に来訪した顧客を販売や再来訪に結びつけるか

O2Oデジタルマーケティング研究会



- O2O (Online to Offline) や
オムニチャネル、Web連携などの
デジタルマーケティングの実証を行う
- 名古屋セントラルパーク：
店舗 100店舗、10,250平米
地下道路(広場を含む)14,751平米
iBeacon **250**個 (NTT西日本管理)
- これを実証実験の場として協働で実験
- 店舗側にも協力を依頼(準備中)
- 結果を研究会**メンバー**で共有

O2Oデジタルマーケティング研究会

第1回 9月25日(金) 14:00～17:30

• 名古屋テレビ塔横 セントラルパーク会議室

– 講師: 電通 真能 広大氏 他を予定

• 参加費: 1回1000円/人

(気楽に参加できるし、かつ真剣さも確認)

– 年度内は月1回程度の開催を予定

実施内容

- ビーコン活用のノウハウ収集
 - サーバ側
- PDR + ビーコン測位の連携
 - 測位技術
- 人流解析

——以下は今後の期待

- 実店舗連携
- Webサイト連携

研究会から提供できる内容

- セントラルパーク iBeacon 情報
 - ビーコンID 等
- セントラルパーク 3D 情報
- センパナビ iPhoneアプリのスケルトン
(測位・地図については別途検討)
- Apple Map Connect ノウハウ
- サーバ資産 (Lisra クラウドサーバ)

- PDR Challenge との連携
 - PDR アルゴリズム評価システム

研究会での内容

- 参加者からの提案を期待
- 技術・労力の持ち寄り！をメインにしたい
- 情報共有が重要
 - ベースを共有（協調領域）
 - 競争領域も大事（秘密もあってよし）



G空間EXPO 2015

屋内位置情報サービス実験

G空間EXPO2015

- 11月26日～28日
 - 参加者 ～3万人
- 前日入りで準備が可能
- 国土交通省(主催)の許可済みなので
様々な実験が可能
- デモグラフィック情報が取れる

測位環境

- WiFi (CISCO)
 - ハイパーロケーションモジュールが登場
- BLE
- LIDAR
- PDR
- アンケート
+ α を考えたいです。

